

無料オンラインセミナー 若竹大寿会 公開セミナー
介護現場を科学する わかたけケアラボ主催 わかたけ

「食べたい！」を最後まで支えきる ～明日から変わる、現場での観察・評価・多職種連携～

「食事を残されるようになった」「誤嚥は怖いけれど、好物を一口食べさせてあげたい」……そんな現場の切実な悩みに、どう向き合えばよいのでしょうか。食事の支援は、特定の職種だけが担うものではありません。日々の食事場面に立ち会うすべてのスタッフが、小さな変化に気づき、共有し、動くことで、一人の「食べる喜び」が守られます。本セミナーでは、老人看護専門看護師の佐藤清美先生をお招きし、数値や技術だけでは解決できない「生活に寄り添う食の支援」を学びます。専門的な視点をどうケアに繋げ、チームで一人の願いを形にするか。明日から活かせる具体的なヒントが満載です。事前申し込みは不要です。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 2026年 3月25日(水)
16時00分～17時30分(質疑・応答含む)

講師 横浜市立大学 医学部看護学科(老年看護領域)
助教/老人看護専門看護師
佐藤 清美 先生

内容 ◇「食事の時間」は「ケアの時間」
◇「安全」と「楽しみ」のジレンマへの向き合い方
：認知症・終末期における倫理的アプローチ
◇職種の壁を超えて最期まで支えきる秘訣

司会 若竹大寿会 わかたけクリニック
医師 竹田 雄馬 先生

参加方法 当日は【マイク・ビデオオフ】でご参加ください。
<https://us02web.zoom.us/j/87162547327>
ミーティングID: 871 6254 7327

申込み 事前申込み不要
当日 上記 ZOOM 入口から直接ご参加ください。

お問い合わせ: 社会福祉法人若竹大寿会 代表電話045(548)9233
現場に役立つ専門知識を学ぶ公開講座(ケアラボセミナー)は毎月開催しています。
ご希望の方にはメールでお知らせいたしますので、その旨お知らせください。

無料オンラインセミナー 若竹大寿会 公開セミナー
介護現場を科学する わかたけケアラボ主催 わかたけ

介護職に必要な認知症の基礎知識

認知症ケアにおいて、日々の生活を最も近くで見守る介護職の「気づき」は、医師が正確な診断や治療方針を立てるための極めて重要な鍵となります。本セミナーでは、横浜市立大学の東山雄一先生をお招きし、脳の構造から紐解く四大認知症のメカニズムや、見逃してはならない「治る認知症」について専門医の視点から分かりやすく解説いただきます。特に、専門医が診断の際に「現場のどのような情報(ADLの変化や夜間の様子など)」を求めているのか、医療と介護の連携を深めるための具体的な共有ポイントについてもお話いただきます。明日から活かせる具体的なヒントが満載です。事前申し込みは不要です。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 2026年 4月21日(火)
16時00分～17時30分(質疑・応答含む)

講師 横浜市立大学 医学部 神経内科学・脳卒中医学
准助教 東山 雄一 先生

内容 ◇脳の構造から理解する「四大認知症」のメカニズム
◇見逃してはならない「治療可能な認知症」
◇認知症の薬物療法と介護現場での観察ポイント
◇早期発見と多職種連携

司会 若竹大寿会 常務理事
医師 竹田 雄馬 先生

参加方法 当日は【マイク・ビデオオフ】でご参加ください。
<https://us02web.zoom.us/j/87162547327>
ミーティングID: 871 6254 7327

申込み 事前申込み不要
当日 上記 ZOOM 入口から直接ご参加ください。

お問い合わせ: 社会福祉法人若竹大寿会 代表電話045(548)9233
現場に役立つ専門知識を学ぶ公開講座(ケアラボセミナー)は毎月開催しています。
ご希望の方にはメールでお知らせいたしますので、その旨お知らせください。

当法人主催の公開セミナーとして、横浜市立大学の東山雄一先生をお招きし、「介護職に必要な認知症の基礎知識」をテーマにご講演いただきます。四大認知症の基礎や「治る認知症」について、専門医の視点から分かりやすく解説。また、医師が診断時に重視する現場の情報（ADLの変化・夜間の様子など）についても学べます。**明日から現場で活かせる実践的な内容です。**事前申込み不要・どなたでもご参加いただけます。